

# 福岡県労連

## KEN ROREN

ZENROREN

2019  
12月号  
No.147

発行所 福岡県労働組合総連合  
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南  
1-9-8 ケイ・アイビル 2F  
☎092-433-1833 FAX092-433-1822  
編集発行 福岡県労働組合総連合  
福岡県労連 検索



〔定価〕  
1部 10円

ホームページ 単産・単組の専用ページパスワード: kadomatu (1/1 ~ 1/31)

### 第73回 評議員会告示

評議員各位  
福岡県労連  
議長 山下 和博  
下記の日程で評議員会を開催しますので、ご参加下さい。

記

1.日時: 2月1日(土) 13時~  
会場: 第3博多倍成ビル

- 2.議題
- ①2019秋季年末闘争経過報告
  - ②2020年春闘方針案
  - ③2019年度第2四半期までの会計報告、会計監査報告
  - ④役員補充選挙
  - ⑤その他

### 労働法制学習会

1.日時: 2月1日(土) 10時~  
2.会場: 第3博多倍成ビル  
3.講師: 伊藤圭一氏全労連幹事 (雇用・労働法制局長)

# すべての労働者の春闘へ —県春闘共闘が総会・討論集会を開催—

「20春闘 すべての労働者の春闘へ」をテーマに春闘総会討論集会が、12月8日に18組合、4地域から75人の参加で開催されました。厚生労働省が発表した労働組合の組織率は17%に低迷し、とりわけ中小企業での組織率はわずか0.9%ととても低く、福岡県では170万人の労働者が中小企業に従事しているが県労連調査では労働基準法すら守られていない現状が多数見受けられました。

この総会・討論集会では19春闘の経過報告や20春闘方針に向けた決意が、午前の総会では7人、午後からの集会では9人の発言より出されました。

労働法制改悪阻止の闘いでは、北九州地区労連から教員の1年単位の变形労働時間制の闘いの報告、長時間労働の上限規制が5年間猶予とされた福建労から若年労働者確保のために早急な実現を求める声が出され、最賃大幅引き上げでは、建交労からの残業なしで暮らすために早期に時給1,500円の実現が必要であることに加え、福岡地区労連から

は九州・福岡で意見書採択の運動が進んでいない実態や最賃上げを実現したアメリカの運動に学んだ報告がされました。

続いて自治労連からは、新たに導入される会計年度任用職員の賃金確保の闘いについて、民営化後半数の労働者が非正規となった郵政ユニオンからは、格差是正・同一労働同一賃金の闘い勝利に向けてストライキ権を築き闘う決意も出されました。

統廃合をこり押しするアベ政権と対峙し地域の公的医療を守る闘いの訴えが医労連からありました。

裁判闘争では、JAL不当解雇された原告、明治乳業争議団から早期解決に向けた支援要請がされました。国労からは、住民の足を守らず儲けにまい進するJR九州の実態を出され、労働者の要求を実現するために組織建設強化が必要と、県国公からは定員削減をとどめさせる運動の強化、自交総連からは資本の利益ではなく安心安全な交通網の確保について出されました。

をテーマに参加者で学びました。企業を中心とした社会システムが変わってきた中で噴き出してきた矛盾、世界と日本の比較をもとに教育・社会保障・賃金・労働などの問題点を浮かびだし、今後の春闘を闘う上で方針をさらに深めることができました。

### デジカメ写真教室

★とき/1月13日(月・祝) 13時00分~  
★ところ/福岡県労連大会議室  
★参加費/1人1,000円(会員団体) 2,000円(会員外)  
※持参品...撮影機材(デジタルカメラ・スマートフォン)

「変容する日本社会と私たちの課題」をテーマに本田由紀東大教授の記念講演が行われました

この2020春闘総会・討論集会の中で確認した、8時間働けばだれでも当り前に暮らせる「大幅賃上げ、全国一律最低賃金制度、均等待遇」の実現、「消費税減税」「社会保障の充実」の実現、安倍政権による9条改憲を絶対に許さない運動をさらに大きく進めることが求められています。



11月30日から12月1日の二日にかけて、長崎で九州セミナーが開催されました。第30回のテーマは「国際的視点で考える、働く人々の健康権」。記念講演では濱口桂一郎講師がEUと日本の労働時間法制を比較。EUの労働時間規制が物理的な時間規制であることを示し、日本の法制が「お金を払えば時間外として働かせても良い」と考えている」と指摘しました。続くパネルディスカッションでは、韓国、フランス、アジア

## 九州各地から 5000人を超える参加

第30回人間らしく働くための九州セミナーin長崎

の労働環境と運動の現状を共有しました。2日目は8つの分科会と特別企画にわかれて、労働問題について様々な視点から報告がされ、最後にすべての働く人に健康権があることを謳った長崎宣言を発表しセミナーは終了しました。今回の九州セミナーはここ福岡県の北九州市での開催です。



「変容する日本社会と私たちの課題」と題した本田由紀東大教授の記念講演が行われました

## ジェンダー平等・ハラスメント根絶へ



大会のあと、JR博多駅前で行った宣伝行動の様子

女性センター第27回大会

県労連女性センターは12月14日、第27回定期大会を6単産18人の参加で開催しました。県労連山下議長から4日にア

フガンで亡くなった中村哲氏の功績にふれた挨拶があり、全員で黙祷を捧げました。おしゃれで美味しい昼食をいただきながら「改憲阻止!憲法を活かす政治へ行動を!ジェンダー平等・ハラスメント根絶へ!語り合い、手をつなぎ、一人ぼっちの女性労働者をなくそう!」をスローガンに掲げ、職場で語り合い地域にうってでて意気高く2019年度の取り組みとして20春闘を闘うことを確認しました。



シリーズ特集

「最賃1500円をめざして」③

前回は最低賃金審議会の委員の任命、原則公開の審議会が一部非公開であること、意見陳述の運用が地方ごとに違っていることなど、最低賃金審議会の運営・運用の問題点を見てきました。今回は、審議会審議が形骸化している問題について考えます。

ふつうの生活を保障する最低賃金

憲法25条で保障された「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」を保障するため

形骸化した最賃審議

最低賃金はここ4年間毎年3%程度の引き上げ目安が示され、3%程度の改定が行われており、それ以前に比べれば大幅な引き上げとなつていません。これは2016年以降、「経済財政運営と改革の基本方針」(骨太方針)や「働き方改革実行計画」などに盛り込まれた政府方針、安倍首相も繰り返し発言している「最低賃金については、年率3%程度を目途として、名目GDPの成長率にも配慮しつつ引き上げていく。これにより、全国加重平均が1000円となることを目指す」に沿ったものと言えます。事実、毎年厚労大臣からの中央最低賃金審議会への諮問は、「経済財政運営と改革の基本方針」などに配慮することが要請されていますし、今年



の目安答申の「公益委員見解」でも、「経済財政運営と改革の基本方針」に配慮することが要請されていますし、今年

### 県労働委員会 労働政策課に公正な選任を要求

福岡県労働委員会の労働政策委員に30年間続けて県労連からの候補者が非選任となり、これに対する抗議を12月19日に福岡県に対して行いました。

この抗議では県側から労働政策課より上村課長を始め4名の課員が出席、県労連からは推薦組合を含め6名が出席しました。

抗議の冒頭で山下議長より抗議文を渡し、選任に至る経過について説明を求めました。労働政策課の回答は、労働委員会の円滑な運営を行うため、公職就任、役職経験、経歴などを参考にして行い、県

労働政策課では県側から労働政策課より上村課長を始め4名の課員が出席、県労連からは推薦組合を含め6名が出席しました。

抗議の冒頭で山下議長より抗議文を渡し、選任に至る経過について説明を求めました。労働政策課の回答は、労働委員会の円滑な運営を行うため、公職就任、役職経験、経歴などを参考にして行い、県

### 日常生活の賠償事故を補償 個人賠償責任保険

自治体が進めている「自転車保険や個人賠償責任保険の加入義務化」にも対応!

こんな場合に個人賠償責任保険の対象になるよ

友人から借りたカメラを誤って破損  
自転車で行く中に誤って歩行者と接触しケガをさせた

補償内容	補償金額	補償対象者	補償範囲
個人賠償責任補償	最高1億円	組合員と家族	日常生活における日本国内外の賠償事故
交通障害補償	最高4万円	組合員のみ	日本国内外で起きた交通事故による死亡・後遺障害

詳しくは県労連へ もしくは全労連共済へ▶

### 映画紹介

#### 福岡映画サークル協議会 2020年・第1回例会 『タクシー運転手 ~約束は海を越えて~』

★1980年5月に韓国の全羅道光州市で起こった民主化を求める民衆蜂起の光州事件を描いた作品。韓国で1200万人以上の観客を動員した話題作です。

2017/韓国映画/監督:チャン・フン/出演:ソン・ガンホ、トーマス・クレッチマンほか/上映時間137分

と き: 2月2日(日) ①11:00~ ②14:00~

会 場: 福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

料 金: 一般当日 1,400円 前売り 1,200円 シニア 1,100円  
中高生 800円 障がい者 1,000円

### わくわく講座 第4回スクーリング

12月15日、25名の参加で県労連会議室で開催しました。下関市立大学の関野先生の講義のあと、熱心な討論を行いました。閉校式は、1月12日です。

### この本おすすめ 川の光

著者/松浦寿輝 出版 中央公論社 定価 760円+税

来る2020年はネズミ年。そこで紹介したいのはタータとチツチとお父さんのクマネズミ一家の活躍です。「川の光」は人間の開発によって住処を追われた彼らの安住の地を求める冒険を描きま

（人間含む）の交流と対立から、様々な生きものがそれぞれの方法で彼らなりに精いっぱいこの世界を生き延びることが伝わります。クマネズミ親子を助ける彼らの優しさは、疲れた心に一服の清涼剤となるでしょう。特に「川の光」は人間の開発によって住処を追われた彼らの安住の地を求める冒険を描きま

（ふじおかげんき）

### 編集後記

◆2019年、わくわく講座のスクーリングは下関市立大学関野教授に依頼しておこなった。当り前ではあるがとても充実した内容だった。講座そのものもあるが参加者でディスカッションする時間が心地よい。先生の講義はテキストの背景や運動推進の貴重な観点をも示して下さる。自分が企画した側ではあるが毎回楽しみに待っている。今回は、午前中のサッカーの試合が終わって駆け付け、身体は非常に疲れていたが眠くなるなどまったくなかったのは自分でも本当に驚いた。先生のスクーリングは今回で終了となったが、今後も「労働学校」などの企画などで学ぶ場の確保をしていきたいと感じている。(ふ)